

◎三重県玉城町との
友好交流の取り組み

問 久野城と三重県玉城町の田丸城との歴史をとらえて、友好交流提携ができないか。

答 地元有志のさらなる交流の活性化や市民全体での機運の盛り上がり期待する。また、玉城町の意向を伺う中で、新たな都市交流の関係を検討していきたい。

◎認知症ネットワーク
体制づくりは

問 認知症徘徊について、どのように対応されているか。

答 市と地域包括支援センターで、徘徊者の早期発見・保護ができるよう、徘徊SOSネットワーク構築の協議を進めている。実効性のあるネットワークとなるよう取り組みたい。

◎安全安心な水道対策
について

問 簡易水道から上水道に切り替えた枝配管は、水需要にこたえているか。また配管の更新計画はできているか。

答 生活様式の変化や世帯数の増加等により、水需要にこたえられない場合があるため、配管の布設替えなどの対応をしている。また、老朽化が進んでいる枝配管もあるため、計画的に更新していきたい。



水需要にこたえるための配管の布設替え

◎地域医療を守るための
取り組みが必要

問 「コンビニ受診」「安易な救急車の要請」を抑制するため、市民の適切な受診行動が求められるが、その啓発・普及活動はどうか。

答 静岡子ども救急電話相談や急病対応ガイドブック等、急病時に役立つ情報の紹介をはじめ、医療機関や市民活動団体などと連携し、効果的な啓発活動を展開していきたい。

◎予算編成過程の公開を望む

問 予算編成方針や各課からの予算要求、さらに予算案ができるまでの一連の編成過程の公開をどう考えるか。

答 公開することは重要なことと認識している。公開方法については、今後よく検討していきたい。

◎未回収債権の回収対策は

問 未回収債権の管理の適正化を徹底するため、条例を制定すべきと考えるがどうか。

答 現在、各課で作成したマニュアルにより、公金の適正な管理をしている。市の債権に対する事務処理の統一基準を作成することは効果的であることから、債権管理条例の制定については、今後積極的に検討していきたい。



地域医療の意見交換会「しゃべり場救急座談会」